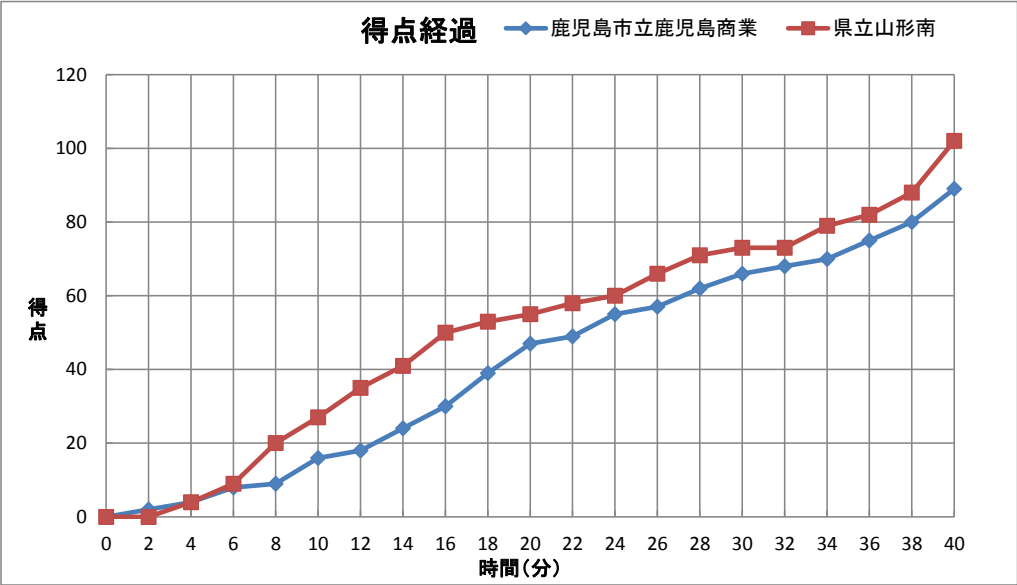




平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男 子							平成27年7月29日 16:10 開始						
1 回戦							島津アリーナ C						
鹿児島市立鹿児島商業 89 (鹿児島県)							◎ 102 県立山形南 (山形県)						
16 1st 27 31 2nd 28 19 3rd 18 23 4th 29													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	山田 安斗夢	23	0	7	9	5	* 4	村上 魁人	9	1	2	2	2
5	大田 和也	0	0	0	0	2	5	仁藤 洸太	18	0	8	2	4
6	板敷 晃太郎	0	0	0	0	2	6	三浦 望	18	4	2	2	2
7	永山 拓磨	9	1	3	0	1	* 7	後藤 大輝	28	0	8	12	2
8	稲毛 侑聖	0	0	0	0	0	* 8	高橋 壮太	3	1	0	0	5
9	寺澤 健汰	0	0	0	0	0	9	岡部 尚幸	0	0	0	0	0
10	小吉 靖太郎	0	0	0	0	0	10	細谷 南雲	0	0	0	0	0
* 11	小吉 滉太郎	0	0	0	0	4	11	森谷 真一朗	0	0	0	0	0
* 12	川野 大雅	2	0	1	0	2	12	石畠 悠希	0	0	0	0	0
* 13	熊之細 拳	16	0	7	2	2	* 13	斉藤 諒馬	13	0	6	1	4
* 14	山田 亮平	34	4	10	2	3	* 14	樋口 雄気	11	1	4	0	2
15	尾脇 彰	5	1	1	0	1	15	大竹 翔	2	0	1	0	0
コーチ	福永 健司					0	コーチ	細谷 尚寿					0
Aコーチ	伊藤 泰孝						Aコーチ	國松 真太郎					
合 計		89	6	29	13	22	合 計		102	7	31	19	21
主審: 大野 哲広													
副審: 河井 眞代													



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	7:11	14:51	26:38	36:24	38:20	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

35年ぶりインターハイ出場の鹿児島商業と2年ぶり出場の山形南との対決。

第1P、鹿児島商業はハーフコートマンツーマン、山形南はオールコートマンツーマンディフェンスで試合開始。山形南は序盤硬さがみられたものの、#8の外郭シュートが決まってからは、#7が外からのジャンプシュートやインサイドプレーで得点を重ねる。鹿児島商業は、#4のアシストからの得点や、#14のドライブからの得点で応戦。リバウンドで勝る山形南が27対16のリードで終了。

第2P、山形南は#6の2連続3Pや、#7のジャンプシュートで突き放しにかかる。鹿児島商業は#14が3Pや、スピードの変化を巧みに使ったドライブで相手チームのディフェンスを翻弄し、攻撃の流れを掴む。しかし、山形南は#5が高さを生かしたプレーでゴール下を制し、得点を重ねる。第2P終盤、鹿児島商業は再度、#7のワンマン速攻や3Pで得点を重ね流れをつかむが、55対47で山形南リードのまま終了。

第3P、山形南は3-2ゾーンディフェンス。鹿児島商業は#4のミドルやドライブインでゾーンの隙をつく攻撃する。6点差まで詰めるも、山形南は#6のジャンプシュートや#7のミドルシュート、#13のインサイドプレーで相手の追従を許さない。

第4P、鹿児島商業#14がドライブから柔らかいシュートを決め、#4もドライブから相手のファウルを誘うプレーで3点差まで詰め寄る。対する山形南は#7のミドルシュートやリバウンドシュート、#14の3Pで再び9点差をつけた。鹿児島商業はゲーム終了まで果敢に攻めたが、102対89、山形南の勝利で2回戦に進出した。

戦評: 平井 朋美 記録: 南陽高校